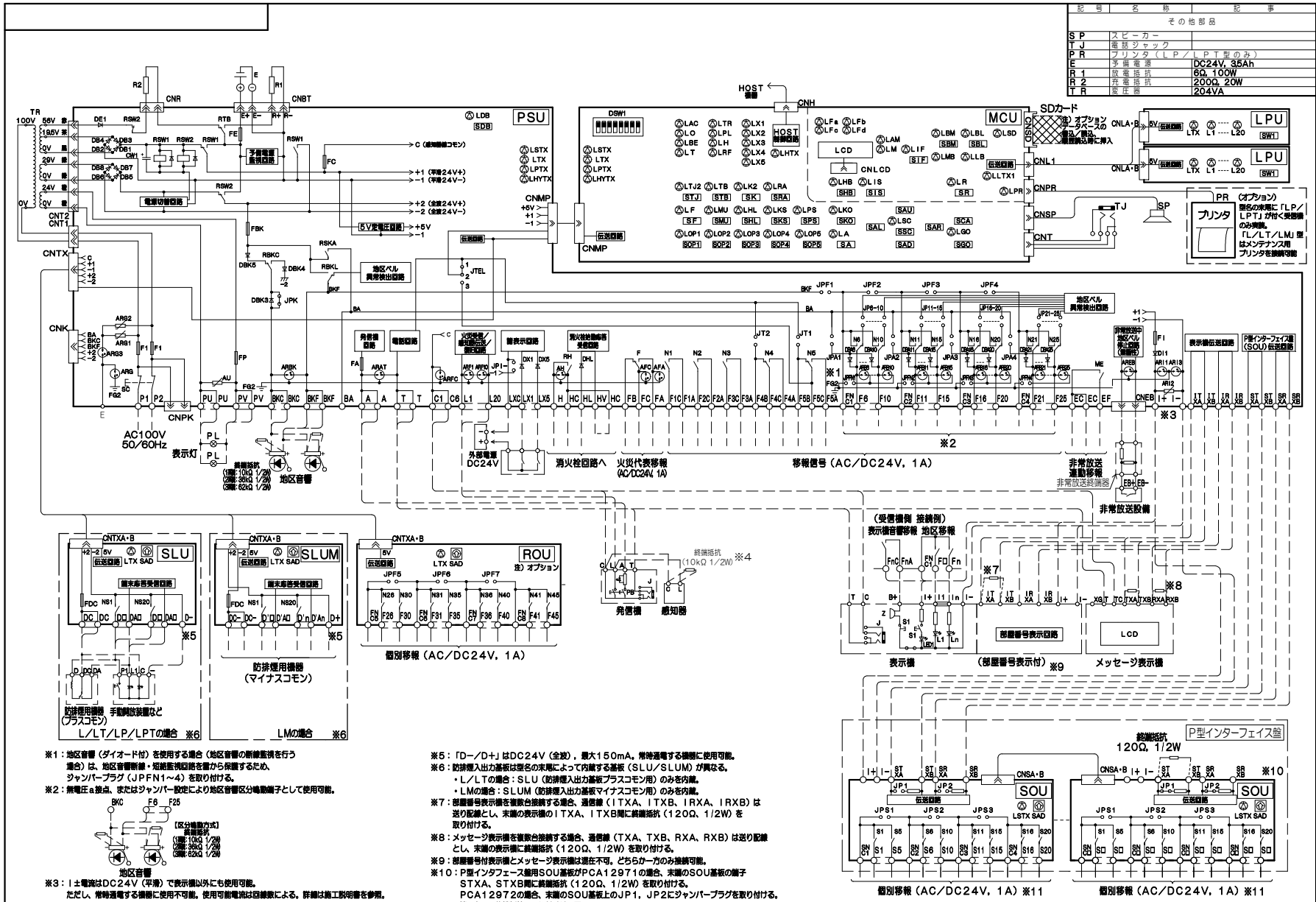

記号	名称	記事
その他部品		
S P	スピーカー	
T J	電話ジャック	
P R	プリンタ（ＬＰ／ＬＰＴ型のみ）	
E	予備電源	DC24V, 35Ah
R 1	放電抵抗	6Ω, 100W
R 2	充電抵抗	200Ω, 20W
T R	変圧器	204VA

記号	名称	記事
ＭＣＵ基板（裏面）		
L C D	グラフィック液晶	LCD 24型
L A C	交流電源灯	LED 青緑
L O	スイッチ注意灯	〃 赤
L B E	非常放送灯	〃 赤
L T	電話灯	〃 赤
L T R	異常灯	〃 黄
L P L	操作無効灯	〃 赤
L H	消火栓灯	〃 赤
L R F	連動用感知器灯	〃 赤
LX1~5	諸表示灯	〃 赤
LTJ2	火災・他試験スイッチ灯	〃 赤
L T B	予備電試験スイッチ灯	〃 赤
L K 2	蓄積解除スイッチ灯	〃 赤
L R A	自動／試験復旧スイッチ灯	〃 赤
L F	火災代表遮断スイッチ灯	〃 赤
L M U	非常放送遮断スイッチ灯	〃 赤
L H L	消火栓遮断スイッチ灯	〃 赤
L K S	防排煙遮断スイッチ灯	〃 赤
L P S	プリンタ停止スイッチ灯	〃 赤※13
LOP1~5	オプションスイッチ灯	〃 赤
LFa~d	火災灯	〃 赤
L A M	蓄積中灯	〃 赤
L M	発信機灯	〃 青
L H B	メニュー（保守）スイッチ灯	〃 赤
L I F	ガイドスイッチ灯	〃 赤
L I S	一括遮断スイッチ灯	〃 赤
L K O	防排煙起動／復帰スイッチ灯	〃 赤
L A	地区音響一斉鳴動スイッチ灯	〃 赤
L S C	設定／確認スイッチ灯	〃 赤
L G O	実行スイッチ灯	〃 赤
L B M	音響停止スイッチ灯	〃 赤
L B L	館内のベル音を止める（地区音響停止）スイッチ灯	〃 赤
L M B	この機器の音 連絡停止（保守音響停止）灯	〃 赤
L L B	館内のベル音 連絡停止（保守地区音響停止）灯	〃 赤
L R	復旧スイッチ灯	〃 黄
S T J	火災・他試験スイッチ	押しボタンスイッチ
S T B	予備電源試験スイッチ	〃
S K	蓄積解除スイッチ	〃
S R A	自動／試験復旧スイッチ	〃
S F	火災代表遮断スイッチ	〃
S M U	非常放送遮断スイッチ	〃
S H L	消火栓遮断スイッチ	〃
S K S	防排煙遮断スイッチ	〃
S P S	プリンタ停止スイッチ	〃 ※13
SOP1~5	オプションスイッチ	〃
S H B	メニュー（保守）スイッチ	〃
S I F	ガイドスイッチ	〃
S I S	一括遮断スイッチ	〃
S K O	防排煙起動／復帰スイッチ	〃
S A	地区音響一斉鳴動スイッチ	〃
S S C	設定／確認スイッチ	〃
S A U	↑（上）スイッチ	〃
S A D	↓（下）スイッチ	〃
S A L	←（左）スイッチ	〃
S A R	→（右）スイッチ	〃
S C A	戻るスイッチ	〃
S G O	実行スイッチ	〃
S B M	この機器の音を止める（音響停止）スイッチ	〃
S B L	館内のベル音を止める（地区音響停止）スイッチ	〃
S R	復旧スイッチ	〃
ＭＣＵ基板（盤内）		
L S D	ＳＤカードアクセス中灯	ＬＥＤ 赤
LTX・LSTX LPTX・LHYTX LHTX・LLTX1	伝送中灯	ＬＥＤ 緑
L P R		
DSW1	ディップスイッチ	8 番
ＰＳＵ基板（背面）		
S C	電源スイッチ	
S D B	データベース設定スイッチ	押しボタンスイッチ
L D B	データベース設定灯	ＬＥＤ 赤
LPTX・LSTX	伝送中灯	〃 緑
LFTX・LHTX	〃	〃 緑
F 1 X 2	ヒューズ	6A
F E	〃	10A
F C	〃	1A
F P	〃	2A
F A	〃	0.5A
F	〃	1A
F B K	〃	2A
ARF1~10	ARAT / ARFC / アレスタ	
ARI1・3	ARBK / AH / 〃	
AREB	ARB6~25 / AFC / 〃	
AFA	ARG / ARG3 / 〃	
ARI2	AU / ARG1・2 / バリスタ	
LPU・SLU/SLUM・ROU基板（裏面） SOU基板（P型インターフェイス盤内）		
L T X	伝送中灯（ＳＯＵ基板以外）	ＬＥＤ 緑
L S T X	伝送中灯（ＳＯＵ基板）	〃 緑
L 1 ~ n	地区灯（ＬＰＵ基板上）	〃 赤
F D C	ヒューズ（ＳＬＵ／ＳＬＵＭ基板上）	3A
S A D	アドレス設定スイッチ（ＬＰＵ基板以外）	ロータリースイッチ
S W 1	アドレス設定スイッチ（ＬＰＵ基板上）	押しボタンスイッチ

※1：地区音響（ダイオード付）を使用する場合（地区音響の断線監視を行う場合）は、地区音響断線・短絡監視回路を雷から保護するため、ジャンパープラグ（ＪＰＦＮ１～４）を取り付ける。

※2：無電圧ａ接点、またはジャンパー設定により地区音響区分鳴動端子として使用可能。

※3：Ｉ±電流はＤＣ２４Ｖ（平滑）で表示機以外にも使用可能。
ただし、常時通電する機器に使用不可能。使用可能電流は回線数による。詳細は施工説明書を参照。

※4：下記条件により、終端抵抗、終端感知器、終端器を接続する。
（１）当該回線のＰ－ＡＴ感知器がアドレス３０番以下の場合 ⇒ 終端抵抗（１０ｋΩ、１／２Ｗ）を使用
・Ｐ－ＡＴ感知器のアドレスは３０以下とする。
・終端抵抗（１０ｋΩ、１／２Ｗ）を接続する。（終端抵抗で断線検出を行う）
（２）当該回線のＰ－ＡＴ感知器がアドレス３１番以上で末端が一般型感知器や発信機の場合
⇒ アドレス付終端器（アドレス６０固定）を使用
・Ｐ－ＡＴ感知器のアドレスは５９以下とする。
・回線の末端はアドレス付終端器（アドレス６０固定）を接続する。
・終端抵抗は接続しない。（アドレス付終端器の伝送応答の有無で断線検出を行う）
（３）当該回線のＰ－ＡＴ感知器がアドレス３１番以上で末端がＰ－ＡＴ感知器の場合
⇒ 末端のＰ－ＡＴ感知器アドレスを６０に設定し、これを終端感知器として使用
・Ｐ－ＡＴ感知器のアドレスは６０以下とする。
・回線の末端となるＰ－ＡＴ感知器のアドレスを６０に設定し、これを終端感知器とする。
・終端抵抗は接続しない。（終端感知器の伝送応答の有無で断線検出を行う）
注）「Ｐ－ＡＴ感知器」はＰ型受信機に接続可能な試験機能付感知器の略称。

※5：「D−/D+」はDC24V（全波），最大150mA。常時通電する機器に使用可能。

※6：防排煙入出力基板は型名の末尾によって内蔵する基板（SLU/SLUM）が異なる。
・L/LTの場合：SLU（防排煙入出力基板プラスコモン用）のみを内蔵。
・LMの場合：SLUM（防排煙入出力基板マイナスコモン用）のみを内蔵。

※7：部屋番号表示機を複数台接続する場合、通信線（ＩＴＸＡ、ＩＴＸＢ、ＩＲＸＡ、ＩＲＸＢ）は送り配線とし、末端の表示機のＩＴＸＡ、ＩＴＸＢ間に終端抵抗（１２０Ω、１/２Ｗ）を取り付ける。

※8：メッセージ表示機を複数台接続する場合、通信線（ＴＸＡ、ＴＸＢ、ＲＸＡ、ＲＸＢ）は送り配線とし、末端の表示機に終端抵抗（１２０Ω、１/２Ｗ）を取り付ける。

※9：部屋番号付表示機とメッセージ表示機は混在不可。どちらか一方のみ接続可能。

※10：Ｐ型インタフェース盤用ＳＯＵ基板がＰＣＡ１２９７１の場合、末端のＳＯＵ基板の端子ＳＴＸＡ、ＳＴＸＢ間に終端抵抗（１２０Ω、１/２Ｗ）を取り付ける。
ＰＣＡ１２９７２の場合、末端のＳＯＵ基板上のＪＰ１，ＪＰ２にジャンパープラグを取り付ける。
端子台への終端抵抗の取り付けは不要。

※11：Ｐ型インタフェース盤用ＳＯＵ基板がＰＣＡ１２９７１の場合、接点定格はＤＣ２４Ｖ，１Ａ。

※12：型名の末尾がＬＭの場合はＤをＤ'に、ＤＡをＤＡ'に読み替える。

※13：ＬＰＳ、ＳＰＳはＬＰ／ＬＰＴ型のみ使用。

施工説明書はＵＲＬまたは右の二次元コードで参照できます。
https://www.nohmi.co.jp/shoninzu/003/003-0005.html

型名 (T付：移報接点増設 P付：プリンタ付 M付：防排煙マイナスコモン対応)	構造	最大回線数 (地区鳴動数)	最大防排煙回線数 (防排煙鳴動子)※12	移報点数 L/LP/LM型	移報点数 LT/LPT型
FCSJ106S−B1−10L/LT/LP/LPT/LM	壁掛型	10	5 (D/DA 6~10)	25	45
FCSJ106S−B1−15L/LT/LP/LPT/LM		15	10 (D/DA 11~15)		
FCSJ106S−B1−20L/LT/LP/LPT/LM		20	10 (D/DA 11~20)		

FCSJ106S型シリーズ（10~20L）
P型１級複合火災受信機
総合回路図

発行	第1技術部火報管理課	縮尺	χ
図番	C801883		0

能美防災株式会社